



愛知工業大学
愛知工業大学情報電子専門学校
愛知工業大学名電高校
愛知工業大学附属中学校

目次:

学長式辞	2
入学式など	3
イベント	4・5
4月人事	A・B
学科再編	6・7
スポーツ	8

発行所
名古屋電気学園
〒464-8540
名古屋市中種区若水3-2-12
TEL (052) 721-0201

「資格取得」から「悩み解決」まで いろいろバックアップします

ものづくり支援の「みらい工房」

大学 学習・生活の相談窓口も開設

四月の新学期。大学では、学生生活をサポートする各種施設の充実が図られました。資格取得やスキルアップを支援するエクステンションセンターは、1号館から新設の12号館に移転・拡充され、そのあとは学習や困りごと、悩みごとなどの相談に応じる学生支援センターになりました。

◇…12号館…◇

四月五日の大学入学式に合わせて、オープンセレモニーが行われました。地上

四階、地下一階で、一階にはエクステンションセンターとインターンシップ支援センターが入り、地下一



⑤12号館正面⑥テープカットする後藤学長(中央)ら⑦1号館の学生支援センター

二〇〇二年秋 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えました

4 設置校の新入生は2,375人 希望に燃え2,298人が巣立つ

新入生数

1,516人	大 学	1,507人
74人	大 学 院	68人
114人	専 門 学 校	55人
600人	高 校	622人
71人	附 属 中 学	46人

卒業生数

平成15年度学園各設置校の入学式は、四月五日の大学を皮切りに、七日に高校と附属中学で、八日には情報電子専門学校でそれぞれ

階は学生のものづくりをバックアップする「みらい工房」です。すでに、多く

の利用希望が寄せられています。

◇…学生支援センター…◇

学習指導や生活相談といった個別面談のブースだけでなく、中央にはサロンのスペースも設けられています。とにかく学生と教職員が気楽におしゃべりをし、勉強や生活の問題点、悩みなどを解決していくのが目的です。

行われました。学長式辞②面、写真③面に。

本年度の新入生数は、大学が工学部千二百七十四

人、経営情報科学部二百四十二人の計千五百六十六人、大学院は修士課程六十九人、博士課程五人の計七十四人となっています。また専門学校と高校、附属中学をあわせた新入生総数は二千三百七十五人となりました。一方卒業式も三月一日の高校をトップに行われ、二十四日の大学で全日程を終えました。卒業生数は、大学・大学院が千五百七十五人、専門学校五十五人、高校六百二十二、中学四十六人。

大学を中心とした名古屋電気学園のキャラクターとして、鉄人28号を使っていくことになり、このほど、プロダクションなどと契約を結びました。鉄人28号を選んだのは、愛知工業大学が工系であること、大学の性格をあらわすのにロボットがふさわしいこと、さらに、ものづくりや学科再編など「チャレンジする姿勢」を端的に表現出来る、などが理由です。今後、大学のパンフレットなどに表示したり、PRグッズなどでアピールしていく予定です。



大学のキャラクターに 鉄人28号



©光プロ

1階・エクステンションセンター



2階・講義室でのガイダンス



南側から見た12号館。地階部分が「みらい工房」



新施設を紹介

12号館

1階・学生支援センター



1号館



みらい工房 ㊦利用希望学生への工具説明会㊦開所式後に工房を見学する来賓ら

後藤淳・大学学長の式辞

新入生の皆さん、入学おめでとう。ご臨席の保護者の皆さん、お子さんのご入学を心よりお喜び申し上げます。

本題に入る前に、新入生諸君に一言申し上げたいと思います。諸君がどのようにとらえているか分かりませんが、大学の持つ意味について考えたいと思います。「大学」とは、自己の本質を発見し、自己を広げたり深めたりすることによって、自己の価値と可能性を高める成長のために、機会を与える場であります。つまり、皆さん自身の主体性が求められる場であるわけです。

新入生諸君、いま現在の国際社会は厳しい緊張状況が続いておりますが、一日も早く平和裡に解決してほしいと願わずにはおられません。地球を脅かす環境問題についても、同様に解決していかねばならない重要な課題であります。

一方、わが国の科学技術は著しい進歩を遂げ、三年連続で日本の科学者がノーベル賞を受賞したことがこれを雄弁に物語っています。中でも、一昨年に受賞された名古屋大学の野依教授は、平成三年から五年間にわたり、本学の総合技術研究所においてプロジェクトチームのリーダーとして実験、研究を続けられました。その結果が認められての受賞で、本学にとっても、その研究のお役に立てたことを喜びとするところであります。

また、国内に目を向けますと、経済状況は年ごとに厳しさを増しています。卒業生の就職にも影響が出ており、本学としても大学を取り巻く環境を視野に入れて、新しい教育と積極的に取り組む所存であります。

大学は成長の機会与える場 意欲持ち、ネットワーク構築を

以上述べたように、現実には極めて厳しい状況下にあることをしっかりと認識してほしいと思います。

ところで、科学技術の進歩は豊かさ、快適さなどにはかり知れない貢献をし、大量生産、大量消費によってわが国をはじめ先進諸国は発展して来ましたが、一方新たな歪みを生んだことは諸君もご存知の通りであります。近年は地球環境にも大きく影響を与えるようになり、テクノロジの力が自然と調和しない事態にもなっております。こうした問題を乗り越え、克服する道を示すことができるのは、諸君がこれから学ぼうとしている工学、そして経営情報科学以外にはかなりありません。人類を育んだ豊かな自然を破壊することなく、人と地球が共存し合う、人と地球にやさしい科学・技術の進歩は、まさに諸君の双肩にかかっています。そのことを、しっかりと胸に刻んでいただきたいと思えます。

ここで、本学の建学の精神を述べておきます。それは「自由・愛・正義」であります。「自由」は創造の源、「愛」は相手を思いやる心、そして「正義」は行動の基本であります。さらに本学は『創造と人間性』を教育のモットーとしております。技術は、新たに造り始めること、即ち「創造」から始まり、人がその技術を支え、進展させます。

諸君が本学の建学の精神とモットーを忘れず、きょうから勉学に研究に精進されよう望みます。終わりに当たり、次の二点を申し添えます。一つ目は「意欲」。「自ら求めて学ぶ」という意欲的な姿勢です。青春の四年間を怠情に流れる事なく、常に前進して下さい。二つ目は「ネットワーク」です。在学中は、出来る限り多くの友達をつくり、先生方とも積極的に接してほしいと思えます。そこで得たネットワークは、必ず諸君の人生にとって大きな財産になるはずですよ。

入学式アラカルト

二階ギャラリーの保護者



大学



高校

専門学校



鉦徳館を埋めたフレッシュマン

二〇〇二年秋 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えました



宣誓する新入生代表



在校生代表の歓迎のことば

附属中学



① 鉦徳館二階ギャラリーでは吹奏楽部が歓迎の演奏披露
② 新入生に付き添い、式典を見守る保護者たち

昨年以上回り 就職率 95パーセント 大学

二回の企業研究会も盛況

平成14年度の大学就職実績は、工学部昼間主(経営情報科学部はまだ卒業生がありません)が九五・七割でした。内訳は男性九六・七割、女性八八・三割で、いずれも前年度を二・三割上回っています。一〇〇割とか一〇〇割近い学科が多い中、昨年同様、不況の影響で建築学科、建築工学科が苦戦を強いられました。一方、三年生や修士課程の学生を対象にした就職勉強会、平成15年度学内企業研究会は、二月二十一日から二日間は鉦徳館(写真⑤)



⑤で、三月十八日から三日間はA I Tプラザで行われました。二回の催しには延べ二百七十社が参加、学生たちは企業情報の収集に余念がありませんでした。

葛谷会長を再選

愛工大後援会定時総会

平成15年度の愛知工業大学後援会定時総会が四月五日、愛和会館講堂に約七百五十人が出席して開かれました。写真。

後藤淳学長の挨拶などに続いて、本年度予算や事業計画などについて報告があり、新役員の選任では葛谷捷臣会長を再選しました。副会長には原田正道、弓場忠道(以上再選)、輛洋一の三氏が選ばれました。



サッカーも出来ます 高校 総合運動場を整備



春日井市神領にある高校の「総合運動場」が整備されることになり、四月十二日に安全祈願祭が行われました。写真。
総合運動場は、野球場など約三万九千平方メートル。今回約一万二千平方メートル増設し、

六月末までに整備する予定で、105メートル×68メートルのサッカー場もとれます。あいにくの雨でしたが、安全祈願祭には学園関係者

や高校の教職員ら約八十人が出席。後藤淳理事長らが玉串を捧げて工事の無事を祈りました。



◇…武道場①…◇
高校・喬徳館北側の駐輪場上に完成しました。鉄骨

◇…掲示板②…◇
大学・10号館前の掲示板を二倍に拡大、整備しました。屋根付きで、左右二基それぞれ両面に掲示出来る仕様となっており、連絡用に力を発揮しています。

熱っぽく大学改革の夢披露

5月13日付の中日「学生之新聞」に掲載
後藤学長が記者の取材にこたえ

中日新聞朝刊の火曜日付特集として連載されている「学生之新聞」に、大学改革と取り組む後藤淳学長が登場します。五月十三日付の掲載予定なので、ぜひお読み下さい。

行われました。後藤学長はまず、大学を教育の場、研究は大学院で行うべきだという基本的な考え方を示した上で、少子化時代に対応する本学の取り組みについて説明しました。教育内容の充実はもちろん、学生サービス、産官学の協力体制の推進、社会のニーズに対応えられるユニークな人材

育成など、熱心に改革の構想を述べておられました。



小野木記者④と対談する後藤学長

二〇〇二年秋 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えました

土曜公開模擬講義

大学の本年度「土曜公開模擬講義」日程は、下表の通りです。すでに終了した講座もありますが、受講を希望する高校生は、開催日前日までに郵便番号、住所、氏名、年齢、学校名、電話番号、希望講義名を記入の上、はがき、電話、ファクス、メールで大学入試部入試広報課「土曜公開模擬講義係」へ。

〒470-0392 豊田市八草町八千草1247 電話：0565-48-8121 FAX：0565-48-4840 mail:koho@office.aitech.ac.jp

開催日	テーマ	担当者	会場
4月19日	近自然河川工法-生き物にやさしい川の形	内田臣一土木工学科助教授	1号館2210講義室
4月26日	光コンピュータを知ろう	落合鎮康電気工学科教授	総合技術研究所視聴覚室205室
5月10日	建築材料の歴史	大井孝和建築工学科教授	10号館2310講義室
5月31日	機械工学と生物機械	水野光国機械工学科教授	6号館111講義室
6月14日	情報をどのようにあらわすか?	沢田克敏情報通信工学科教授	8号館205講義室
7月12日	シミュレーションでπを求める	寺本和幸マーケティング情報学科助教授	4号館404講義室
10月4日	化学電池の原理と利用	中島剛応用化学学科教授	3号館1401号室
10月25日	世界遺産と建築	杉野丞建築学科教授	1号館2110講義室
11月15日	ものづくりにおけるCAD/CAM・デジタルエンジニアリングの概説	近藤高司経営情報学科教授	11号館401講義室
12月13日	身近な半導体デバイス-ダイオードの振る舞いと応用	徳田豊電子工学科教授	5号館講義実験棟321講義室

4月の組織変更と主な人事異動（教員と課長以上の職員）

組織変更（4月1日付）

（大 学）1. 学生支援本部を設ける。

学生支援本部は、学習支援センター、エクステンションセンター（以降はEセンターと略記）を中心に、学生の各種相談に応じる組織とする。

（学 園）1. 総合企画本部の企画広報室とホームページ室を統合し、企画広報・ホームページ室（以降は企画広報HP室と略記）とする。

2. 事務局のシステム管理室を総合企画本部に置く。

※主旨 学生支援本部は、以下の目的達成を主眼として設ける。

学習支援センターは、学力不足や学習方法またはカリキュラムの選択などに悩む学生に対し支援を行う。また、従来からのEセンターと併せて「みらい工房」を設け、学生の自主的な創作活動や「ものづくり教育」の実践による教育サービスの充実を図る。

人事異動（役職のカッコ内は前職名）

《4月1日付》

◆任命

（大 学）学長代理	工学部電気工学科教授・総合企画本部長	後藤 泰之
学生支援本部長	工学部応用化学科教授・副学長	稲垣 慎二
学長補佐	工学部建築工学科教授・教学部長	坪井 常世
工学部長	工学部電子工学科教授	加藤 厚生
経営情報科学部長・インターンシップ支援センター長	経営情報科学部経営情報学科教授	鈴木 達夫
基礎教育センター長	基礎教育センター教授	服部 忠一朗
図書館長	経営情報科学部経営情報学科教授	佐藤 由身子
学生支援本部副本部長・学習支援センター長	基礎教育センター教授・教学部副部長	樋口 功
工学部機械工学科特任教授（工学部機械工学科教授）	久野 精市郎	柴山 茂夫
基礎教育センター特任教授（基礎教育センター教授）	兼子 勝	
（学 園）常任顧問（事務局長）		

◆新規採用

（大 学）工学部電子工学科教授	堀 康郎
工学部情報通信工学科教授	石井 直宏
工学部機械工学科講師	内田 敬久
経営情報科学部経営情報学科講師	小橋 勉
基礎教育センター講師	太田 伸幸
工学部電気工学科助手	中野 寛之
（高 校）教諭	高橋 克治
教諭	赤松 洋
教諭	杉田 輝彰
教諭	今枝 一郎
教諭	鳥山 竜一
（中 学）教諭	宮口 典久
教諭	富田 めぐみ
教諭	佐橋 幸彦
教諭	石田 彰利

◆昇格・兼務など

（大 学）工学部応用化学科教授（工学部応用化学科助教授）	小林 雄一
工学部機械工学科教授（工学部機械工学科助教授）	水野 光国
基礎教育センター教授（基礎教育センター助教授）	阿部 幸一
工学部電気工学科助教授（工学部電気工学科講師）	雪田 和人
工学部電子工学科助教授（工学部電子工学科講師）	津田 紀生
基礎教育センター助教授（基礎教育センター講師）	チャールス・ケリー
基礎教育センター助教授（基礎教育センター講師）	ジョン・ヒュゲット
基礎教育センター助教授（基礎教育センター講師）	高木 淳

工学部電気工学科講師 (工学部電気工学科助手)	道木	加絵
工学部電子工学科講師 (工学部電子工学科助手)	岩田	博之
事務局長 (事務局次長) 教学部次長・耐震実験センター事務長	堀田	龍一
(専門学校) 教授 (助教授)	橋本	秀則
教授・学園総合企画本部企画広報HP室職員 (助教授・学園総合企画本部企画広報室職員)	森島	茂樹
講師 (助手)	坂本	貴子
(学 園) 事務局長 (事務局次長)	総務部長 西井	松生
管理部管財課長 (管理部管財課課長補佐)	三宅	寛

◆異動・兼務など

(大 学) 学生支援本部事務部長 (事務局長)	総合技術研究所事務長 穴戸	哲
(高 校) 教諭・中学教諭 (中学・高校教諭)	川越	英司
司書教諭兼務	教諭 織田	秀彦

◆新規委嘱

(大 学) 大学院工学研究科電気電子工学専攻客員教授	竹内	正治
大学院工学研究科材料化学専攻客員教授	神谷	信雄
工学部電気工学科客員教授	吉田	恭信
経営情報科学部経営情報学科客員教授 (経営情報科学部経営情報学科教授・経営情報科学部長)	徳永	豊

(高 校) 基礎教育センター客員教授 (基礎教育センター特任教授)	学園顧問 鶴飼	正和
基礎教育センター客員教授 (基礎教育センター特任教授)	佐田	榮三
常勤講師	出村	享市
常勤講師	小宮	裕希
常勤講師	國廣	裕子
常勤講師	成田	綾子
実習補助員	篠原	貴之
(中 学) 常勤講師	岡本	恭子
常勤講師	長尾	美武
常勤講師	伊藤	真哉
実習補助員	吉川	弘樹
(専門学校) 常勤講師	山内	康義

《3月31日付》

◆兼務解除

(大 学) 学長補佐の兼務を解く	経営情報科学部経営情報学科教授 鈴木	達夫
(学 園) 管理部管財課長の兼務を解く	管理部次長 高田	宣章

《4月10日付》

◆任命

(大 学) Eセンター長	基礎教育センター教授 森	豪
--------------	--------------	---

《4月9日付》

◆兼務解除

(大 学) 学長室長・Eセンター長・大学企画推進室副室長の兼務を解く	工学部電気工学科教授・学園総合企画本部長 後藤	泰之
------------------------------------	-------------------------	----

《次の方々は3月31日付で退職されました》

(大 学) 深井 俊英、林 章、坂井 久司、皆福 正彦、川口 尚治、鶴飼 正和
佐田 榮三、大山 和春、小笠原 義之、小川 力、大鐘 亮、伊藤 祐介
(高 校) 高柳 秀明、二村 忠雄、伊藤 鑛一、熊谷 聖児、近藤 健史
(中 学) 堀本 尚宏
(学 園) 酒井 剛史、古田 房子

《次の方々は3月31日付で客員教授の委嘱が終了しました》

(大 学) 田島 收、島田 静雄、川本 眺万、瀧澤 英一、早崎 良久、森本 明彦
鈴木 善平

【おくやみ】

元大学工学部基礎教育系教授・杉江律 (ただし) さん(79) = 4月2日、肺炎のため死去されました。告別式は4月4日、岐阜県不破郡垂井町の町斎場で営まれました。喪主は長女・菅沼裕子さん。

元大学工学部電子工学科教授・市川真人 (まひと) さん(85) = 3月12日、すいがんのため死去されました。告別式は3月14日、名古屋市中種区の吹上愛昇殿で営まれました。喪主は妻・正子さん。

元大学工学部電子工学科教授・鈴木桂二さん(91) = 2月2日、老衰のため死去されました。告別式は2月5日、東京都世田谷区祖師谷の自宅で営まれました。喪主は妻・きみさん。

◇入試説明会の日程と会場◇

開催日	会場	時間	
5月	16日(金)	名古屋市中区・名古屋ガーデンパレス	14:00~15:30 14:30~16:00
	20日(火)	岐阜市長住町・ホテル330グランデ岐阜	
	21日(水)	津市羽所町・ホテルグリーンパーク津	
	22日(木)	浜松市東伊場1丁目・グランドホテル浜松	
	23日(金)	静岡市黒金町・ホテルアソシア静岡	
	27日(火)	富山市桜橋通・名鉄トヤマホテル	
	28日(水)	金沢市堀川町・ホリデイイン金沢	
	29日(木)	福井市大手3丁目・福井ワシントンホテル	
6月	3日(火)	松本市本庄・ホテルブエナビスタ	
	5日(木)	大阪市淀川区・新大阪ワシントンホテル	
	6日(金)	彦根市松原町・彦根プリンスホテル	
	10日(火)	高松市浜ノ町・全日空ホテルクレメント高松	
	11日(水)	岡山市駅元町・ホテルグランヴィア岡山	



進路指導の先生を対象に開かれた学科再編説明会。キヤッスルプラザホテル

十三会場で「新入試」説明会

来年度の学科再編 五月に文科省への申請手続き

大学では、平成16年度から現在の二学部十学科を二学部六学科十二専攻に再編することになり、五月に文部科学省への申請手続きを始めます。二月十四日には進路指導の先生方を対象に

再編の説明会を実施、新しい専攻による入試説明会は上表の日程で行われます。五月十六日の名古屋・ガーデンパレスを皮切りに、六月十一日の岡山会場まで、計十三会場で実施します。

二〇〇二年秋 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えました

平成16年度 愛工大が変わります
2学部10学科→2学部6学科12専攻

告知板

- ◇学位記授与 (3月24日)
大学院工学研究科材料工学専攻・中野寛之さん
学位 工学博士
論文名 パナジルフタロシアニン薄膜の形態と非線形光学特性に関する研究
- ◇チトニス顧問の来日延期
大幸財団(永澤満理事長)の平成15年度外国人来日研究助成で4月に来日予定だったインド国立物理学研究所のビジャイ・トリンバック・チトニス顧問は、研究所の事情で4カ月遅れの8月来日となりました。
- ◇各種奨学制度
【平成15年度大矢奨学金】
▽大学(4月11日) 名電高校から機械工学科に進んだ市川裕久君に授与されました。
▽高校(4月14日) 名電高校に進学した附中メイトコースの青木豊君に贈られました。
【平成15年度新入生選抜奨学生(大学のみ)】(4月5日)
工学部機械工学科・寺西孝哲君、工学部情報通信工学科・羽根浏彰君、経営情報科学部経営情報学科・川島健君の3人に後藤淳学長から手渡されました。
【後藤すゞ子先生奨学金】(3月4日)
父親が病死したため、経済的苦境に立たされた大学2年生1人に授与されました。
- ◇平成15年度愛名会総会・講演会
学園の支援組織「名古屋電気学園愛名会」の平成15年度総会が5月7日、名古屋市中区の東急ホテルで開かれます。午後3時からの理事会、総会に続き、午後5時から、中日ドラゴンズ球団の西川順之助社長が「プロ野球の経済学」をテーマに講演します。また、会員企業と各設置校の就職担当教員による懇談会も開かれます。

愛工大に関する相互評価
大学基準協会が「適合」

財団法人・大学基準協会(大南正瑛理事長)の評議員会、理事会が、愛知工業大学に関する相互評価



について「本協会の大学基準に適合している」と承認、三月十四日付で本学に通知がありました。また、四月一日付の認定証も送付されて来ました。写真。愛工大として第三者機関の評価を受けたのは初めてで、「適合認定」は七年間有効です。

二〇〇二年秋 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えました

◇学科再編のチャート図◇

学部	学科		学科	専攻
工学部	電気工学科	⇒	電気学科	電気工学
	電子工学科			電子工学
	情報通信工学科			情報通信工学
	応用化学科	⇒	応用化学科	応用化学
	機械工学科	⇒	機械学科	機械工学
				知能機械工学(新)
	土木工学科	⇒	都市環境学科	土木工学
建築学科	建築学			
建築工学科	建築環境学(新)			
経営情報科学部	経営情報学科	⇒	情報科学科	経営情報システム
	マーケティング情報学科	⇒	マーケティング情報学科	コンピュータシステム(新) マーケティング情報

平成16年度 愛工大が変わります
2学部10学科→2学部6学科12専攻

	学科	専攻	定員
工学部	電気学科	電気工学	140
		電子工学	130
		情報通信工学	120
	応用化学科	応用化学	140
	機械学科	機械工学	140
		知能機械工学	90
都市環境学科	土木工学	86	
	建築学	119	
	建築環境学	75	
経営情報科学部	情報科学科	経営情報システム	100
		コンピュータシステム	100
	マーケティング情報学科	マーケティング情報	80
合計			1,320

◇募集定員◇(イブニング履修を含む)

学科再編の目的

学科を再編する最大の目的は、本学の学生が、基礎知識を確実に身に付け、具体的な職業イメージに基づく高度な専門知識を修得するための適切な教育課程の実現にあります。社会的ニーズの多様化に因應するため、確かな基礎的学力に基づく豊かな応用力を持ち、専門分野の高度化に対応で

きる広範な知識とより高い専門的な技術を併せ持った人材の育成が求められています。こうした観点から、学科の再編を行い、学科内に専攻を設置することにより、多様な学習機会を提供するとともに、学科に共通する分野での基礎学力の標準化、強化及び適切な教育規模の維持を図っていきま

を一部、経営情報科学部へ移し、社会的要請の強い新しい専攻を設けます。また、教員の適切な再配置と入学定員を適正規模に改め、一層整った教育環境を提供します。来春からの学科再編は、基礎学力と専門知識の修得という、二兎を得ようとする取組みです。(大橋朝夫・大学企画推進室長)

◇入試日程◇ (地方会場の入試もあります。問い合わせは入試広報課へ)

	入試制度	受付期間	試験日	合格発表	
推薦	イブニング	社会人1次	10月30日～11月7日	11月15日	11月22日
		社会人2次	3月1日～3月8日	3月15日	3月19日
	フレックス	総合	10月23日～10月29日	11月7日	11月14日
		女子学生	10月30日～11月7日	11月15日	11月22日
		一般		11月16日	
一般	フレックス	前期日程	1月7日～1月21日	1月30日～2月1日	2月7日
		前期日程奨学生		1月31日	
	中期日程	2月3日～2月12日	2月18日	2月24日	
	後期日程	3月1日～3月8日	3月15日	3月19日	
	センター1次	1月20日～1月29日	—	2月7日	
	センター2次	2月25日～3月10日	—	3月19日	

一部復帰2戦で 中部大に勝ち点 初戦の愛院大は敗退

愛知大学野球春季リーグは四月四日に開幕し、八週間にわたって熱戦が繰り広げられます。7季ぶりに一部のグラウンドに戻った愛工大チームは、復帰第一戦で強豪・愛知学院大と対戦しましたが、好投手・筒井に抑えられ、1勝2敗1分で敗れました。中部大との第二戦は、打線が爆発して二連勝、待望

15年ぶりに甲子園1勝 春の選抜

二年連続六回目の出場となった第75回記念選抜高校

野球大会は、三月二十二日に甲子園球場で開幕。愛工



④選抜唯一の得点となった国士館高戦・堂上選手のホームイン⑤スタンドの応援



⑥瑞穂球場での開会式で入場行進する愛工大チーム⑦愛院大第4戦で安打を放つ清水選手

の勝ち点1としました。今後は名古屋学院大、名古屋商科大、愛知大の順に対戦し、優勝を目指します。

大名電は二十六日の第二試合で国士館高(東京)と対戦、2回2死2塁に青山選手が右前打し、堂上選手がホームイン。投手リレーでこの1点を守りきり、15年ぶりの甲子園1勝を飾りました。

第二戦は三十日の第一試合で近江高(滋賀)と対戦。序盤で4点を失い、後半には再三チャンスが訪れましたがいずれも得点に結びつかず完封負け。ベスト8進出はなりませんでした。

ハンガリー遠征 でプロから学ぶ

大学フェンシング部

ハンガリー遠征が三月六日から

二〇〇二年秋 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えました



⑧他チームの練習を見守る選手たち
⑨練習会場となった旧教会の建物

ら十七日までの十二日間行われ、横井浩治コーチと選手四人がプロコーチの指導を受けた。本場の技術をキツチリ学んできました。十二日間とも首都・ブダペストに滞在。もと教会だった建物を練習会場にして、基礎から練習を始めました。横井コーチによると、ハンガリーでは選手個人が自分の種目に合わせ、自由に練習するケースが多いようですが、自己管理がしっかりしており、技術面とともに大いに参考になったとのことでした。

編集後記

四月。新学期が始まり、フレッシュマンを迎えた大学のキャンパスは活気に溢れています▼大学慣れた先輩たちにまじり、まだ童顔の残る新生が自信なげにキャンパスを歩いていると、微笑ましくなります▼この若者たちが、四年間でしっかりと学び、人間として大きく成長していくことを願わずにはいられません▼十分といえは十分だし、短いとえば短いのが四年間です。友人ネットワークを構築しながら自分を磨き、したいこと、出来ることを見つけてほしいと思います▼また、義務と責任を全うする心を養ってほしいと思います。すべきこと、してはいけないことを自分のモノサシとしてキチンと持っていてほしい▼人に迷惑をかけない。自分がいやなこととは、他人もいやだろう。こう考えるのは、それほど難しいことではないと思うのですが▼人の目を気にするのではなく、人の思いを気にしながら行動することが、本当に大切だと思います。新生生の皆さん、頑張ってください(柳)